

「新市建設計画の変更（案）」に対する意見の募集結果

1. 意見の募集方法

募集期間：平成 26 年 12 月 2 日（火）～平成 26 年 12 月 22 日（月）

周知方法：本庁(情報プラザ及び企画政策課)、各支所、各出張所、市ホームページによる閲覧

2. 意見募集の結果

受付数：1 通

意見数：26 件

意見に対する市の考え：次のとおり

No	頁	意見の概要	ご意見に対する市の考え
1	14	「コーホート要因法」の注) 書きがあるので、本文の初見のところの適切な箇所に、何らかの表示(※、注等) をしたらどうか。	本文の初見の箇所(4行目)に「注)」を追記しました。
2	14	「推計値をみると」を「推計値による」としたらどうか。	ご指摘のとおり修正しました。
3	14	「減少傾向の幅」を「減少傾向の割合」としたらどうか(この場合、幅より割合の方がより適切な表現と思われるため)。	ご指摘のとおり修正しました。
4	14	「人口の推計」表中、総人口の各欄に「人」を追記したらどうか。若しくは、P15の年齢3階層人口の推計表に準じ、表外に(単位：人、%)といたらどうか(表等における表記の統一が必要と思われるため)。	「人口の推計」表外に「単位：人、%」を追記しました。また、表中減少率各欄の「%」を削除しました。
5	14	人口の推計のグラフの外の、「推計値(赤線)」と「H7～H22人口(黒線)」表記位置(左右)を入れ替えたらどうでしょうか。	ご指摘のとおり修正しました。
6	15	「年齢3階層別人口の推計表中の実績値：国勢調査のH7、H12、H17、H22の各3階層の人口の合計」と「P14の人口の推計中、実	例示いただきました文書を参考に、記載内容を下記のとおり修正しました。 「※年齢不詳は含まないため、各年の合計値はP14の総人口数とは異なる。」

		<p>績値：国勢調査の数値」が異なるのは、前者は年齢不詳を含まず、後者は年齢不詳を含むため、と思われる。そうであれば、分かり易くするため「※年齢不詳は含まない」を「※年齢不詳は含まないため、P 1 4の実績値（H 7～H 2 2）とは異なる」としたらどうか。</p>	
7	15	<p>「年齢3階層別人口の推計」表において、表外に（人、％）の表記があるので、各構成比欄の「％」の表示はなくてもよいのではないか。なお、表右上の（人、％）は（単位：人、％）に変えてはどうか。</p>	<p>表外の記述を「単位：人、％」に変更しました。また、表中構成比各欄の「％」を削除しました。</p>
8	16	<p>「H 7年から平成22年までの各市町村の世帯数」中の、「各市町村」を「<u>合併前後の市町村</u>」としたらどうか。</p>	<p>ご指摘のとおり修正しました。</p>
9	16	<p>「世帯数の推計」表中、「1世帯あたり人員」を「1世帯<u>当たり</u>人員」としたらどうか（表記の統一）。</p>	<p>ご指摘のとおり修正し、表記を統一しました。</p>
10	16	<p>より分かり易くするため、世帯数の推移を表したグラフの縦軸の世帯数の単位を「1万人刻み」から「5千人刻み」にしたらどうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。グラフの単位につきましては、変更前と変更後の違いをより明確にするため、変更前と同じものに統一したいと考えておりますので、ご理解賜りますようお願い致します。</p>
11	16	<p>「約51,820人」を「51,820人」としたらどうか。 （「約」の削除）</p>	<p>ご指摘のとおり修正しました。</p>
12	16	<p>「平成17年との減少率：△19.8％」を、「平成17年からの減少率：△19.8％」としたらどうか。</p>	<p>ご指摘のとおり修正しました。</p>
13	19	<p>「人口減少社会に突入したこの時代においては」中、「この時代」を</p>	<p>ご指摘のとおり修正しました。</p>

		「 <u>現代</u> 」としたらどうか。(この時代との表記は、やや漠然としている印象を受けるため)。	
14	19	「現状の13万人の維持」中、「現状」を「現状(平成26年)」としたらどうか。(一例表記) 現状はいつを表すのか示す必要があると思われるため。	例示いただきました文書を参考に、記載内容を下記のとおり修正しました。 「 <u>現状(平成26年3月末)の13万人の維持</u> を目指していきます。」
15	77	①基本的な考え方 「市町村合併に伴う財政支援措置の終了などを取り入れ、今後地方財政を取り巻く状況を考慮し、」を 「市町村合併に伴う財政支援措置の終了などを取り入れるほか、今後の <u>地方財政</u> を取り巻く状況を考慮し、」としたらどうか。	ご指摘のとおり修正しました。
16	77	②財政計画の概要(1) 「新たに平成28年度から平成32年度までの追加したものとしています。」を 「新たに平成28年度から平成32年度までを追加し、 <u>合わせて16年間</u> としています。」としたらどうか。	ご指摘のとおり修正しました。
17	77	②財政計画の概要(2) 「市町村合併に伴う削減経費」を「市町村合併に伴う <u>削減状況</u> 」としたらどうか(文意から、歳入についても削減経費がかかっている表現には少し違和感があるため)。	ご指摘のとおり修正しました。
18	77	③健全財政の確保 「見込む他」を「見込むほか」としたらどうか。	ご指摘のとおり修正しました。

19	77	④まとめ 「市町村合併に伴い、スケールメリットを活かした行財政改革」を、「市町村合併によるスケールメリットを活かした行財政改革」としたらどうか。	ご指摘のとおり修正しました。
20	77	④まとめ 「適正な受益者負担を求めると共に」を「適正な受益者負担を求めるとともに」としたらどうか（この場合の「と共に」は、ひらがな表記が多いと思われるため）。	ご指摘のとおり修正しました。
21	78	⑤歳入歳出の主要項目（１）歳入 「また、合併市町村の均衡ある発展に係る建設事業については」中、「合併市町村」を「本市」としたらどうか（合併後約１０年経過した時点で変更する本計画書において、今なお、合併市町村の均衡ある発展との表記には少し違和感があるため）。	ご指摘のとおり修正しました。
22	78	⑤歳入歳出の主要項目（２）歳出 「合併の平成１７年度から平成２７年度までに一般職職員を２５０人削減しています」と表記されているが、P77では、「合併時点から平成２６年４月１日までに２４３人削減しています」と表記されている。両者の表現を統一したらどうか。	P77に記載している「２４３人」という数値につきましては、平成２６年４月１日現在の実績値を示しています。それに対し、P78に記載している「２５０人」という数値につきましては、平成２６年３月末現在で作成した財政計画（P79）における人件費の算出根拠となった、平成２７年４月１日までの削減目標値（行財政改革実施計画に基づく）になります。それぞれ示すものが異なりますので、該当箇所の記述は原案のとおりとさせて頂きたいと考えておりますので、ご理解賜りますようお願い致します。
23	78	⑤歳入歳出の主要項目（２）歳出 「…などの社会保障費で、少子高齢	ご指摘のとおり修正しました。

		化や景気低迷により、今後も上昇傾向は避けられません。」を 「…などの社会保障費で少子高齢化や景気低迷等により、今後も上昇傾向が <u>見込まれます。</u> 」としたらどうか（私立保育園の運営費の上昇の大きな要因は、核家族化や共働き世帯の増加等である、と思われるため）。	
24	78	⑤歳入歳出の主要項目（2）歳出 「～予防接種などの委託費などで、今後更に削減を要します。」と表記されているが、削減を要する委託費の例として、予防接種を引き合いに出すことに問題はないか（関係者の理解は得られているのか）。	該当箇所の表記を、「行政事務を行う一般的な経費で、事務用品や光熱費・電話や郵便料金、また <u>施設管理運営経費などの委託費などで、今後更に削減を要します。</u> 」に修正しました。
25	78	「⑥期間延長による合併効果」を「⑥合併効果による期間延長」若しくは、「⑥期間延長による財政効果」としたらどうか。期間延長になったのは、合併（効果）による恩恵の一つと思われるため。	ご意見ありがとうございます。合併特例債の発行期間が延長されたことにつきましては、合併（効果）による恩恵というよりは、東日本大震災発生後における合併市町村の実情を鑑みての特例措置でありますので、例示していただいた「合併効果による期間延長」という表記は難しいと考えます。 ご意見を参考に、「 <u>⑥期間延長による財政効果</u> 」に修正しました。
26	79	平成27年度及び30年度の市税が前年度（見込み）より減少するのはなぜか（法人市民税法人税割の引下げ、軽自動車税の税率の引上げ等を総合的に勘案されての見込みなのか）。	お見込みのとおり、法人市民税法人税割の引下げ、軽自動車税の税率の引上げ等、総合的に勘案しております。

貴重なご意見誠にありがとうございました。

今後とも、市政全般にわたりまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。